

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

旭川市立緑が丘中学校（北海道）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】 Googleチャットを活用した学習の進捗状況の把握

＜考察＞

○実験の様子を撮影した動画や写真、考察場面での個々の意見などをGoogleチャットで共有するようになったことで、生徒の進捗状況の把握がしやすくなった。生徒は、自分の考えに近い友達のところに行って考えを深めたり、自分と違う考えの友達と意見を交換したりできるようになった。

○学びの定着を確かめるために、教師がGoogleチャットで問題を配信し、生徒は解き終わったことや学習に対する理解度を知らせるためにリアクションマークで伝えるようにした。教師は、手元で生徒の学習状況を把握しつつ、教室内を移動しながら、適切なタイミングで生徒への声掛けや支援ができるようになった。リアクションマークで困っていることを伝えることができるので、生徒同士で教え合ったり、助け合う場面が多く見られるようになった。

ストーリー関連



24 12月18日, 9:31



Video_20241218

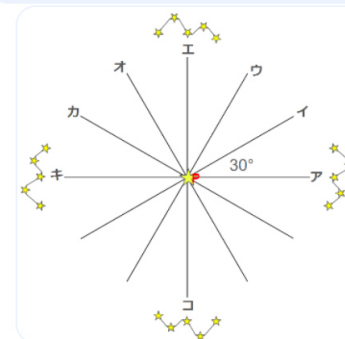
24 12月18日, 9:37



実験の進捗状況、結果を
Googleチャットで発信

問題 1

カシオペア座がキの位置で観測されたのは、12月8日の20:00だった。オの位置で観測されるのは、何時だと考えられるか。



18 4 1

11月14日, 12:13



さんが:サム
スアツ: でリアクションしました



① 18



② 4



③ 1

- ・解き終えた生徒は、リアクション機能を活用し、理解度を伝える。リアクションしていない生徒は、取り組んでいる最中や困り感のある生徒であるため、教師がサポートする。
- ・マークのルールは、①白はしっかりと理解できている、②黄は概ね理解できている、③黒は解くことはできたが、理解できているか不安であるとしている。